

プレスリリース [令和8年1月21日]

(計1枚)

## 「あぢの郷米」の学校給食提供と 地元小学生への食育教室について

加賀市の学校給食では日頃より地産地消を推進しており、加賀市産の地場産物を出来るだけ使用するよう心がけています。

このたび、共生農業の理解の促進を目的として、市内全小中学校を対象に1月28日の学校給食において、化学農薬を9割削減し、化学肥料は一切使わず有機肥料で育てた特別栽培米「あぢの郷米」(※)を提供します。

これに合わせて、下記のとおり、加賀市立錦城小学校の5年生児童を対象に、地元で共生農業に取り組む生産者を講師に迎えた食育教室を実施します。

児童が生産者本人から直接、栽培の工夫や苦労など生の声等を聴き、生き物との共生等、環境保全への関心を高める機会とします。

報道機関の皆さんにおかれましては、ぜひ取材いただきますようお願ひいたします。

### 記

1 日 時 1月28日(水)午前11時25分(4限目:11:25~12:10)

2 場 所 錦城小学校

3 内 容 食育教室

#### ①共生農業の取組みについて

講師: 中嶋 茂治(あぢの郷米部会)

#### ②水鳥と共生農業について

講師: 櫻井 佳明(鴨池観察館 レンジャー)

※「あぢの郷米」の栽培では、水田の落穂を主な餌資源としている水鳥が摂取する稻穂に残留する農薬等の影響を極力予防・低減化する取組を推奨しております。併せて、加賀市に飛来するカモなどの水鳥が安心して餌を取りやすくする環境を創出するための圃場への湛水など、様々な「生きもの共生策」を行っております。

※「あぢ」とは小さな生きものが元気に群れ集まる様子を表す古語です。小さなカモ(鴨)たちは万葉集の時代から「あぢ」の名で親しまれております。

本件へのお問合せ先

加賀市産業振興部環境課 担当: 田中 TEL 0761-72-7892